

東日本大震災シンポジウム

災害後コミュニティのレジリエンスを引き出す支援とは

2014・2/18(火)10:00～16:30

場所：衣笠キャンパス創思館カンファレンスルーム

※どなたでもご参加いただけます。



東日本大震災から3年目を迎えようとしている今、私たちはどこにいらっしゃるのだろうか。

応用人間科学研究科は十年計画の「東日本・家族応援プロジェクト」を立ち上げ、3年目のプロジェクトを終えたところです。過去に学び、今後の支援のあり方を探るために、被災地で支援活動が続けてこられた方々をお招きし、それぞれの活動について、また、どの時期にどのような支援が求められてきたのか、それに対して、外からやってきた支援がどのように役立ったのか、役立たなかったのか、今後のニーズはどう変化していくのかなどについて話題提供いただき、議論していきます。

■午前の部 10:00～12:00

「東日本・家族応援プロジェクト」の取り組み～サービスラーニングの観点から

<話題提供者> 立命館大学応用人間科学研究科院生

<コメンテーター> 山口洋典（立命館大学サービスラーニングセンター副センター長）

■午後の部 13:00～16:30

「東日本大震災から3年の支援を振り返る」

<話題提供者>

- | | | |
|----------------------|--------|---------------------------------|
| ○「宮城における女性支援の視点から」 | 八幡悦子氏 | （NPO法人ハーティ仙台代表理事） |
| ○「福島における子ども・若者の支援から」 | 中鉢博之氏 | （NPO法人ビーンズふくしま被災こども支援部門理事） |
| ○「岩手における子ども支援の視点から」 | 山本克彦氏 | （一般社団法人子どものエンパワメントいわて代表理事） |
| | 八重樫綾子氏 | （NPO法人いわてGINGA-NET代表） |
| ○「臨床心理士として」 | 河野暁子氏 | （臨床心理士） |
| ○「避難者支援・支援者支援の視点から」 | 野池雅人氏 | （特定非営利活動法人きょうとNPOセンター常務理事・事務局長） |

<コメンテーター>

中村 正（立命館大学応用人間科学研究科 教授）

東日本大震災シンポジウム 2/18 (火)

■立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム

■10:00～16:30(15分前開場)

[スケジュール]

●午前の部 10:00～12:00

「東日本・家族応援プロジェクト」の取り組み～サービスラーニングの観点から

○開会挨拶: 荒木穂積 (立命館大学大学院応用人間科学研究科・研究科長)

○司会: 谷晋二 (立命館大学大学院応用人間科学研究科・副研究科長)

<話題提供者>

村本邦子 (立命館大学大学院応用人間科学研究科・教授)

木下大輔 (立命館大学応用人間科学研究科・臨床心理領域M1)

奥野景子 (立命館大学応用人間科学研究科・対人援助領域M1)

清武愛流 (立命館大学応用人間科学研究科・対人援助領域M2) ほか

<コメンテーター>

山口洋典 (立命館大学共通教育推進機構・准教授、立命館大学災害復興支援室チーフディレクター、
立命館大学サービスラーニングセンター副センター長)



●午後の部 13:00～16:30

東日本大震災から3年の支援を振り返る

○開会挨拶: サトウタツヤ (立命館大学研究部長・文学部教授)

○司会: 村本邦子

<話題提供者プロフィール>

- ・ **八幡悦子氏**: NPO法人ハーティ仙台・代表理事、(公益財) せんだい男女共同参画財団理事、大学・専門学校などの非常勤講師を行う助産師。元みやぎジョネット代表として被災地女性支援に関り、『女たちが動く』(生活思索社)を共著で出版。
- ・ **中鉢博之氏**: NPO法人ビーンズふくしま被災子ども支援部門理事、東日本大震災中央子ども支援センター福島窓口主任コーディネーター、うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト総括マネージャー。1999年より福島市でフリースクールの設立に関り、震災後は仮設住宅における子ども支援や「子どものこころのケア」事業担当として、支援者支援や専門職派遣なども行っている。
- ・ **山本克彦氏**: 一般社団法人子どものエンパワメントいわて代表理事、岩手県立大学社会福祉学部(准教授)。災害復興支援センター・センター長。災害ソーシャルワーク専門。
- ・ **八重樫綾子氏**: 岩手県立大学学生ボランティアセンター代表等を経て、NPO法人いわてGINGA-NET代表。文部科学省生涯学習政策局・教育復興支援員。
- ・ **河野暁子氏**: 臨床心理士。2005～2011年まで国境なき医師団で活動し、パレスチナ、イエメン、東北へ派遣された。東日本大震災直後より、宮城県・岩手県にて支援活動に従事。2012年4月より大船渡地域こころのケアセンターに勤務。
- ・ **野池雅人氏**: 特定非営利活動法人きょうとNPOセンター常務理事事務局長。2006年から京都市災害ボランティアセンターを共同運営。東日本大震災においても、現地NPOと連携し支援団体の支援等を行う。

<コメンテーター>

中村 正 (立命館大学大学院応用人間科学研究科・教授)

団士郎 家族漫画展開催(創思館カンファレンスルーム内)

団士郎プロフィール: 立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。公立の児童相談機関心理職25年を経て独立。

東日本家族応援プロジェクトを2011年より東北4県にて展開。漫画家としても活躍し、著書に『不登校の解法』(文春新書)、『家族力×相談力』(文春新書)など。

